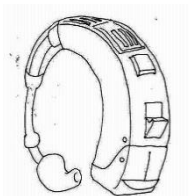


自立活動だより

山形県立山形聾学校自立活動部
平成29年11月17日（金）発行
第4号



補聴機器学習会を行いました。

9月30日（土）の授業参観日に、「補聴機器学習会」が行われました。今年も、人工内耳の会社2社と補聴器の会社6社、販売店2社に来ていただきました。

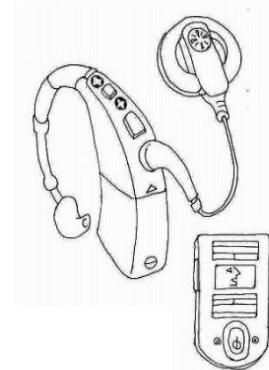
幼児児童生徒のみなさんは、担任の先生といっしょに、自分のきこえや補聴機器について勉強し、質問することを考えて参加しました。

当日は、新しい補聴機器や、振動して時間を伝える時計などの用具を知って、驚くことがたくさんありましたね。また、質問の答えを、業者の方にホワイトボードに書いて答えてもらったり、その場で音声認識を活用したりしている人もいました。とても大事なことですね。

「補聴機器がどんどん新しく便利になり、できることが増えそうだ」という感想をもった人が多くいたようでした。

保護者の皆様も、たくさんご参加いただきありがとうございました。

子ども達が質問や体験を通して分かったことの一部を紹介します。



～補聴機器学習会に参加して～

質問者	質問	教えていただいたこと
小学部児童	先日、製造中止が発表されたスピーチプロセッサは、いつまで修理を受けられますか。	2018年12月までは修理を受けられます。
	スピーチプロセッサを新しくすると、すぐに使うことができますか。	すぐに使うことはできません。病院でマッピングすることが必要です。
中学部生徒	電池が充分あるのに、時々片方の補聴器が聞こえなくなるのはなぜですか。	汗が付いているかもしれないので、イヤーマールドを外し、チューブを振って水滴を取ってからまた付けてみましょう。
中学部生徒 高等部生徒	人工内耳用の「コイル一体型プロセッサ」はこれまでの「サウンドプロセッサ」とどう違うのですか。	頭に貼り付けるだけで、これまでのように耳に掛けたり差し込んだりする部分がありません。軽くて圧迫感がなく装用できます。完全防水カバーを付ければ水泳もできます。
高等部生徒	ロッジャーやFM補聴システムのように、直接補聴器で音楽を聴くことはできますか。	スマートフォンのアプリ等を操作しながら、音楽を直接補聴器で聴くことができるものがあります。音楽や電話などの音がより聴きやすくなります。